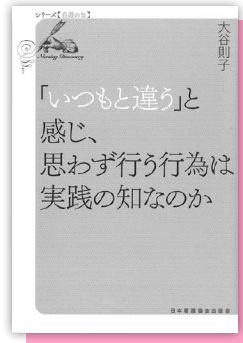
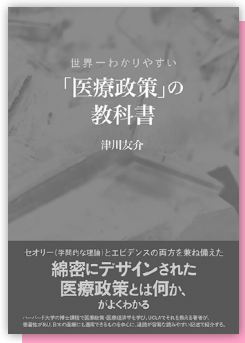


世界一わかりやすい 「医療政策」の教科書

著：津川友介
定価：本体3000円＋税／発行：医学書院
TEL：03-3817-5650

学問的な理論と根拠の両方を兼ね備えた、綿密にデザインされた医療政策とはなにか。ハーバード大学の博士課程で学び、UCLAで教える著者が、医療政策・医療経済学に関するセオリーとエビデンスのうち、普遍性があり、日本の医療にも適用できるものを中心に紹介する。医療政策を学ぶ人にとって理想的な入門書。



「いつもと違う」と感じ、 思わず行う行為は実践の知なのか

著：大谷則子
定価：本体2400円＋税／発行：日本看護協会出版会
TEL：0436-23-3271

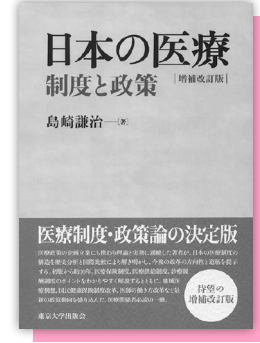
看護師なら誰もが経験する、なんとなく「いつもと違う」という感覚。とっさに行われる行為にひそむ実践の「知」の探究を始めた著者は、6人の看護師の事例をとおして、現場で行われる日々の実践のなかに、本人も気づかないようなたくさんの実践知が集積していることを確信する。シリーズ【看護の知】、待望の新刊。

障害教師論

インクルーシブ教育と教師支援の新たな射程

著：中村雅也
定価：本体3600円＋税／発行：学文社
TEL：03-3715-1501

障害のある教師について総合的に論じたはじめての学術書。視覚障害のある教師20名へのインタビューからその教育実践を浮き彫りにする。また政策分析と実態調査をもとに、障害教師への支援方策、合理的配慮で解消すべきことを業務支援理論で明解に提示した。実践的知見は、教師をめざす障害学生、中途障害で困難を感じる教師にも有益。



日本の医療

制度と政策 増補改訂版

著：島崎謙治
定価：本体4800円＋税／発行：東京大学出版会
TEL：03-6407-1069

日本の医療制度と政策のテキストの増補改訂版。わが国の医療の歴史と、各国との比較から日本の医療制度の構造を読みといていく。最新の政策動向を加え、読者の理解を促すべく、基礎的な概念や、制度や政策の細部にひそむ本質をていねいに解説した。医療・医療行政関係者必読の1冊。